

俊博の異常な行動  
または私は如何にして心配す  
るのを止めてヤギを愛するよ  
うになったか

令和2年度地域づくり人材活動事例発表

西和賀町役場 農業振興課 地域おこし協力隊

唐仁原 俊博

## 自己紹介

- 1985年、鹿児島市生まれ。
- 京都大学文学部に10年通い、中退後、上京。
- 2014年より、東京でフリーのライターとして主にビジネス系紙媒体・ウェブメディアでインタビュー、記事執筆、編集を行う。
- 中学から演劇を始め、2012年、銀河ホールの合宿事業で初めて西和賀へ。
- その後もたびたび町を訪問するが、2018年秋に突如引っ越しを決意。
- 2019年4月、協力隊としてこれまで縁のなかった農業の世界へ飛び込む。



## 西和賀町の紹介

- 県南地域、秋田との県境
- 国内有数の豪雪地帯
- 山菜がたくさん
- 西わらび（登録商標）を盛り上げ中
- 人口5500人
- 山林が8割以上
- 人口密度、県内最低レベル

ふるさとCMもご覧ください

昨年度 <https://youtu.be/MAYsJTHV370>

今年度 <https://www.town.nishiwaga.lg.jp/TOPICS/2648.html>

# 自分で設定した活動テーマ

「新規就農人口をひとりでも増やす」

# 自分で設定した活動テーマ

「新規就農人口をひとりでも増やす」

そのために、これまでにないアプローチを

# 自分で設定した活動テーマ

「新規就農人口をひとりでも増やす」

そのために、これまでにないアプローチを

「田舎でシェアハウス事業創設」

「農業・6次産業を通じた関係人口創出」

## 自分で設定した活動テーマ

「田舎でシェアハウス事業創設」

年間通じて西和賀町に滞在しやすい環境を作り、  
西和賀町を好きになってもらう

「農業・6次産業を通じた関係人口創出」

楽しみながら農業や6次産業に触れられる機会を  
作り、西和賀町を好きになってもらう



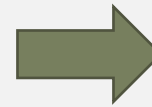
## 自分で設定した活動テーマ

「田舎でシェアハウス事業創設」

年間通じて西和賀町に滞在しやすい環境を作り、  
西和賀町を好きになってもらう

「農業・6次産業を通じた関係人口創出」

楽しみながら農業や6次産業に触れられる機会を  
作り、西和賀町を好きになってもらう



町を好きになった人が  
「自分も西和賀町で  
何か作物を作ってみようかな」  
と気軽に思える環境を作る。

# 最終的に目指すもの

必ずしも  
自分が専業農家に  
なる必要はないと考える。

採用面接前にプレゼンした  
「西和賀おもしろ化計画」

西和賀町を挑戦する若者が  
あふれる町にしよう！

農業を切り口に実現を目指す。

9

## 考察 西和賀が目指すべき姿

それは、「挑戦者だらけのおもしろい町」。  
少なくとも「そうしようとしている」という覚悟を見せる。

「挑戦者だらけのおもしろい町」と言えるようになれば、明確な目的のない、熱意  
だけはある若者にも「ここでなにか探してみなよ」と呼べるようになる。

西和賀おもしろ化計画 ver.0.01 2018/11/20



# 最終的に目指すもの

必ずしも  
自分が専業農家に  
なる必要はないと考える。

とはいえ生産者が  
どんなことをしているか  
何を考えているか  
まったく知らないのは問題。

なので初年度は  
いろいろな現場を体験。

9

## 考察 西和賀が目指すべき姿

それは、「挑戦者だらけのおもしろい町」。  
少なくとも「そうしようとしている」という覚悟を見せる。

「挑戦者だらけのおもしろい町」と言えるようになれば、明確な目的のない、熱意  
だけはある若者にも「ここでなにか探してみなよ」と呼べるようになる。

西和賀おもしろ化計画 ver.0.01 2018/11/20



# 昨年度は農業の現場を体験

- わらび



## 昨年度は農業の現場を体験

- わらび
- ぜんまい



## 昨年度は農業の現場を体験

- わらび
- ぜんまい
- 米



## 昨年度は農業の現場を体験

- わらび
- ぜんまい
- 米
- りんどう



## 今年度取り組む予定だったこと

- 田舎でシェアハウス  
再来年度の通年実施に向けて、短期間のトライアルを数回
- 田舎でシェアハウスがより魅力的になるような仕掛けづくり



**コロナで全部  
おじやんだよ！**



## 今年度やったこと

- はじめての畑作

家庭菜園レベルだったが、とりあえず使っていない畑を借りて、野菜を作ってみた。

- 地域内での意思疎通

地域に感じている可能性の共有

## 今年度やったこと

- はじめての畑作

家庭菜園レベルだったが、とりあえず使っていない畑を借りて、野菜を作ってみた。

- 地域内での意思疎通

地域に感じている可能性の共有

## どちらも地区に密着しての活動

## はじめての畑作



- 何もわからないまま、とりあえずナスを作る
- 6月以降は雑草との戦い

## 地域内での意思疎通



- 集まって話してみる

8月、地区内に呼びかけて  
10名ほどの参加。

「俺はこんなに可能性を感じ  
ているけど、皆さんはどうで  
すか」

## 見えてきたもの

- 地域住民の目に見えるかたちで活動する意味  
使われていなかった畑の草を刈っただけでも喜ばれる。  
ヨソモノが変化を生み出しているのが視覚的にわかる。

「結果」の前に「過程」を見ていることに意味があるのでは。

## 見えてきたもの

- 地域のポテンシャルと課題  
荒れている農地、空き家。独居高齢者。

西和賀町の「新宿」である「上野々」地区がこのまま寂れていくのは  
ウソでしょ。



## 西和賀町の新宿？

### 上野々地区

- ・ 120世帯、250人ほどの人口  
(町内上位の人口・人口密度)
- ・ 町役場（湯田庁舎）まで徒歩圏内
- ・ JRの駅があり、国道・高速が近く、  
アクセス抜群（町内比）
- ・ 温泉地（湯川温泉）まで車で10分

### 新宿区

- ・ 人口多い
- ・ 都庁がある
- ・ JRの駅があり、国道・高速が近く、  
アクセス抜群
- ・ 温泉地（箱根湯元）までロマンス  
カーで100分

## 西和賀町の新宿？

### 上野々地区

- ・ 120世帯、250人ほどの人口  
(町内上位の人口・人口密度)

### 新宿区

- ・ 人口多い

なんなら上野々は新宿の上位互換じゃね？

・ JRの駅があり、国道・高速が近く、  
アクセス抜群（町内比）

- ・ 温泉地（湯川温泉）まで車で10分

アクセス抜群

- ・ 温泉地（箱根湯元）までロマンス  
カーで100分

## 必要なものはなにか

- 草刈りが大変
- 娯楽が少ない
- 駅と温泉の間の地域として、何かないか

## 必要なものはなにか

- 草刈りが大変
- 娯楽が少ない
- 駅と温泉の間の地域として、何かないか

# ヤギでは？

## 必要なものはなにか

- 草刈りが大変 → ヤギ、草食う
- 娯楽が少ない → ヤギ、かわいい
- 駅と温泉の間の地域として、何かないか → ヤギ、飼ってる人少ない

## 必要なものはなにか

- 草刈りが大変 → ヤギ、草食う
- 娯楽が少ない → ヤギ、かわいい
- 駅と温泉の間の地域として、何かないか → ヤギ、飼ってる人少ない

**ヤギじゃん！**

## 11月にヤギ導入



- 金ヶ崎から2頭
- 岩泉から1頭
- 家とは別に空き家を借りて、冬の間はそこで。  
(風除室＋玄関＋土間)

## 11月にヤギ導入



- 誰も考えつかなかった空き家対策
- 俺はかわいくないけど、ヤギはかわいいので、地域の人に関心を持つ
- 牛より扱いが容易なので、高齢者も巻き込んで、いずれは産業化も？



## 想定外の増殖



- 当初、繁殖は考えていなかったが、ある朝行くと知らない子が2匹増えてた
- 妊娠が疑われていたのとは別の子が出産
- おそらく春までに3匹から6、7匹に増加

## 愛らしさに理性崩壊



もうヤギ  
任せでええか

## 来年度以降の展望

- 現在ヤギ小屋にしている家のリノベ
- ヤギをウリにした事業展開
- 「駅から徒歩10分以内のカフェ」 → 腐るほどある  
「豪雪地帯のカフェ」 → ある  
「古民家カフェ」 → ある  
「温泉に来たついでに寄れるカフェ」 → ある  
「ヤギと触れ合えるカフェ」 → ある

**「豪雪地帯の、駅徒歩10分で、温泉に来たついでに寄れるヤギと触れ合える古民家カフェ」はない！（多分）**

来年度はまた全然別のことを  
言ってるかもしれないが  
よろしくご注目のほどを



ご清聴ありがとうございました



センキュー！

facebook : toshi.toujinbara